

令和2年度事業報告書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日)

1. 財団について

①役員異動

岡田輝彦氏が令和2年6月30日付で退任され、山隈隆弘氏が後任として同日付で就任しております。

2. 事業報告

令和2年度の事業に関し、以下のとおりご報告いたします。

1) 奨学金給付事業の実施状況

○令和2年4月より募集を開始しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大により多くの学校が休校した事を受け、応募者に配慮して募集期間を延長し、書類選考および面接選考を経て7月に15名の給付者を内定いたしました。

また、年度採用枠に余裕がある事から同年10月に追加募集を行い、同様に書類選考および面接選考を経て、同年12月に20名の給付者を内定いたしました。

募集対象は、社会福祉士または介護福祉士の養成課程を持つ東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、山梨県、群馬県、栃木県、茨城県所在の大学、短大、専門学校に通学する学生で、専門資格取得後に介護および高齢社福祉の現場で働くことを目指す学生となります。

○支給額は年間20万円（上半期10万円、下半期10万円）で、返済義務のない給付型となります。

○募集にあたり財団ホームページに募集要項を掲示するとともに、募集対象地域内の社会福祉士または介護福祉士の養成課程を持つ学校法人にダイレクトメールを送付して、学生への案内と応募者へのサポートをお願いしました。なお、令和2年度より、募集対象地域に、山梨県、群馬県、栃木県、茨城県を追加しております。

○令和2年度は2回の募集により、奨学生の在籍は55名となりましたが、令和3年3月に卒業する学生が15名含まれる事から、令和3年4月期始時点の奨学生は40名の予定です。

2) 新型コロナウイルス感染症対応

①奨学生採用面接でのWEB面接の活用

令和2年度より二次選考（面接）については、従来の対面による選考会のほかに希望者にはWEBでの面接選考も対応可としました。WEB面接希望者には、事務局で事前にテスト通話を行い、十分な意思疎通が可能な通信環境である事を確認して、WEB面接を実施しています。

②学生交流誌（KIZUNA）の配布

令和元年度に開催しました集合形式での奨学生交流会（情報交換会）に代えて、奨学生に学生生活についての情報提供を依頼し、提供いただいた情報を事務局にて編集し、小冊子にまとめて奨学生に配布しました。

3. 役員会等の開催に関する事項

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、決算承認理事会、定期評議員会を当初予定の令和2年6月末までに開催できず、令和2年9月～10月に開催しております。

開催年月日	区分 (開催場所)	決議事項
令和2年4月23日	みなし理事会	2020年度募集要項の改定（募集期間の見直し）について 議案は、承認可決される
令和2年6月22日	みなし理事会	①評議員会の開催について ②山隈隆弘氏を理事候補として推薦する件 いずれの議案も承認可決される
令和2年6月28日	みなし評議員会	①山隈隆弘氏を理事として承認する件 議案は承認可決される
令和2年7月21日	みなし理事会	①令和2年度奨学金給付対象者の決定について 議案は承認可決される
令和2年9月22日	みなし理事会	①2020年度奨学生の追加募集について ②奨学生選考会の再任について いずれの議案も承認可決される
令和2年9月29日	理事会 (財団会議室)	①令和2年3月期事業報告および決算について ②評議員会の開催について ③内閣府への定期提出書類について いずれの議案も承認可決される
令和2年10月5日	みなし評議員会	①令和2年3月期事業報告および決算の件 議案は承認可決される
令和2年12月3日	みなし理事会	①2020年度奨学生の追加給付対象者について 議案は承認可決される
令和3年3月29日	理事会 (財団会議室)	①令和3年3月期事業計画および予算について ②内閣府への定期提出書類（事業計画）について ③評議員会の開催について いずれの議案も承認可決される

みなし理事会、みなし評議員会の開催日は、最終に到着した同意書の到着日とする。

以上

令和3年3月期事業報告には「一般財団及び一般財団法人に関する法律施行規則
第34条第3項」に規定する附属属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が
存在しないので作成しない。

令和3年3月

公益財団法人津久井督六記念財団